

施策マネジメントシート（令和 5 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	7	政策名	地域の資源を活かし 企業も市民も元気なまち	
	施策 No.	2	施策名	水産業の振興	
施策主管課		農林水産課		施策関係課名	建設課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 （この施策は、誰、何を対象としているのか）			③意図 （この施策によって対象をどう変えるのか）					
漁家			漁業を基本とした安定した生活設計と漁業経営ができる					
④成果指標 （意図の達成度を表す指標）		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	1漁家当たりの漁業出荷額	千円	目標値	33,304	34,976	36,648	38,320	
			実績値	27,688	22,003			
			達成率	83.1%	62.4%			
2			目標値					
			実績値					
			達成率					
3			目標値					
			実績値					
			達成率					
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	（施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。）
漁業生産基盤の充実	・漁港環境改善のため、芦刈漁港の桟橋周辺の浚渫を行った。 ・県が行う住ノ江港進入路整備事業（測量設計）に対し、負担金を支出した。 ・海苔漁場の栄養塩不足を補うための施肥に要する経費に対し、補助金を交付した。
漁業後継者の育成と支援	・漁業後継者の担い手育成・確保を目的として、漁協青年部及び女性部の活動を支援するため、補助金を交付した。
持続可能な漁場の保全	・漁場環境改善を目的とした水産多面的機能発揮対策事業の取り組みに対し、補助金を交付した。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

・安全で効率的な漁業経営のため、漁港施設の充実が求められる。 ・漁村地域の活性化を図るため、担い手育成・確保のための支援が必要である。 ・海苔の品質維持・向上のため、漁業環境の保全・改善が求められる。
--

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

・芦刈漁港に堆積した潟土の浚渫に取り組み、漁港施設の充実を図っていく。 ・住ノ江港の臨港道路の整備に対し負担金を支出し、漁港施設の充実を図っていく。 ・漁業担い手育成・確保のため、新規漁業就業者の研修支援や活動団体の取り組みを支援する。 ・漁場環境の保全・改善のため、施肥に対する補助を行い、海苔の品質維持・向上を図っていく。 ・漁場環境の保全・改善のため、海底耕運等の事業に対する補助を行い、二枚貝生息の回復を図っていく。
--